

ライオンミートキャッチャーとチーターランの一般公開を再開します ～野性味あふれる姿をふたたびお見せします！～

千葉市動物公園では、新型コロナウイルスの影響により来園者の密を防ぐため令和2年12月から休止していた、ライオンミートキャッチャーとチーターランの一般公開を再開しますので、お知らせします。

1 ライオンミートキャッチャー

上空にあるワイヤーに肉を吊り下げ、ライオンが獲物を捕食するようにとびかかります。

(1) 場所

ライオン展示場

(2) 再開

10月25日（火）から

実施時間は、11：30から10分程度

実施前に担当者の解説があります。

(3) 個体名

アレン

(4) その他

当面は隔週でトウヤとの交互による実施を予定しています。



ミートキャッチャー

2 チーターラン

疑似餌を追って展示場を周回して走ります。

(1) 場所

チーター展示場

(2) 再開

11月22日（火）から

実施時間は、13：30から10分程度

実施前に担当者の解説があります。

(3) 個体名

ズラヤまたはアジャブ

(4) その他

- ・2頭のうち調子のよい個体を選出します。
- ・月1回での実施とし、次回は12月12日（月）を予定しています。



チーターラン

3 その他

ライオンミートキャッチャーおよびチーターランともに、雨天中止となります。
また、発表日以降の日程については、動物公園ホームページ等でお知らせします。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/zoo/>

【参考】ライオン（英名：Lion 学名：*Panthera leo*）

(1) 保護状況

レッドリスト VU（絶滅危惧Ⅱ類：絶滅の危険が増大している）
ワシントン条約付属書 II

【分類】 食肉目ネコ科

(2) 特徴

体長 145～200 cm 体重 120～200 kg

オスには顔全体に茶色の長い鬃があり、尾の先にも茶色の毛で覆われている。

(3) 生態

野生ではシマウマなどの草食動物を食べます。ネコ科では珍しくおよそ4頭から20頭の「プライド」と呼ばれる群れをつくります。主にメスが狩りと仔育てを行い、オスは他のオスからプライドを守ります。一日のうち半分以上を寝て暮らします。明るく暑い時間帯は休息し、暗くて涼しい時間帯に狩りをします。

(4) 分布

アフリカの草原やまばらな林に生息する

(5) 国内では、51園館で合計429頭（オス205頭、メス223頭、不明1頭）のライオンが飼育されています。（令和4年7月現在）

【参考】チーター

(1) 保護状況

レッドリスト VU（絶滅危惧Ⅱ類：絶滅の危険が増大している）
ワシントン条約付属書 I

※北西アフリカチーター・イランチーター CR（絶滅危惧ⅠA類）

(2) 特徴

体長 105～152 cm、尾長 51～87 cm、体重 35～65 kg

体表は黄褐色で腹部は白く、体全体に黒い小斑がある。

地上最速の動物で、数秒で時速110km以上に達する。

(3) 生態

草地、サバンナ、山地など様々な土地で見られる。メスは保育期以外単独で生活し、子どもを単独で育てる。オスは単独、または他のオスと一緒に生活する。昼行性で狩りは視覚に頼っている。天敵はブチハイエナ、ライオン、ヒョウなど。

(4) 分布

サハラ砂漠以南と北西部、東部の一部およびイラン

(5) 飼育頭数

ア 千葉市動物公園 雄5頭、雌6頭（搬出予定個体含む）

イ 国内飼育頭数（14施設） 雄44頭、雌44頭 不明2頭 計90頭

※日本動物園水族館協会資料（令和4年4月20日現在）